

県本部東武動物公園撮影会開催される。

撮影会担当 新井 傳

秋晴れの10月30日(日)、県本部撮影会が宮代町の東武動物公園で開催されました。参加者70数名が、午前10時東口ゲートに集合して、記念撮影の後、ホワイトタイガーをはじめ約120種1200頭を飼育する動物園や、30機種の遊園地などで撮影開始。休日とあって家族連れや、子供たちで賑わいました。



全日本写真連盟埼玉県本部 東武動物公園撮影会 2022.10.30.

参加者の大部分がシニア世代でしたが、遊園地や、数多くの動物たちの撮影に童心に帰った思いで一日を過ごしました。また、前日から始まったイルミネーションが午後5時から点灯し、園内が光り輝きました。この時間まで撮影に頑張った人もいて、楽しい撮影会の日でした。撮影会写真コンテストも実施されます。

総本部理事の佐藤親正さん加須市美術連盟研修会で講演

9月25日(日)午後1時30分より加須市市民プラザかぞ多目的ホールにて、令和4年度加須市美術連盟研修会が行われました。写真の部で佐藤親正さんが講演し、写真愛好家など多数の来場がありました。「表現とリアリティの探求」と題してプロジェクターによる投影を通して講演。フィルムカメラでの表現では、ネイチャー表現からポストリゼーションで、約30作品の大判カメラによる視力を超える表現の重視を語り、デジタルカメラでの表現では、フィルムカメラとの違いや、撮影から作品に至るプロセスの拡がりを語りました。私の表現では、ネイチャー作品は、自分の視点でランドスケープを表現し、ポストリゼーションでは表現意図をより際立たせるなどについて、約1時間半にわたり講演されました。講演は、好評のうちに終了しました。



委員長新年あいさつ

明けましておめでとうございます。古怒田 潔日頃、県本部事業にご協力いただきありがとうございます。新しい年を迎え、新しいカメラを肩に旅行と計画されている方もおられると思います。最近のカメラは高画素や、高速連写など満載、目で見えなかった写真も撮れるようです。パソコンの画像補正ソフトもAIを使った自動補正で美しい写真を作り出します。でも連写のコマ違いで二重応募とみなされたトラブルや空の入れ替えで季節に違和感を感じた写真もあります。私も新しいミラーレスのカメラ散歩に期待が高まっています。自分か感じた感動をそのまま作品にできたらと思っています。本年も事務局一同頑張ります。よろしくお願ひします

県本部委員会報告

10月15日(土)県本部委員会が県民活動総合センターで、林総本部監事、顧問の先生方はじめ、45名の委員が参加して委員会が開催されました。古怒田委員長の挨拶に続いて林総本部監事の挨拶があり、古怒田委員長体制になり大きな事業の写真サロン展が無事終了。コロナ過で減少した参加者をいかに増やすかが、課題になると語りました。その他、各事業の委員から報告があり最後に、写真展の開催の案内がありました。



挨拶する林先生